

議会だより

第2回定例議会

平成20年第2回西粟倉村議会定例会を、6月20日に開会しました。

今議会は、総務常任委員会報告、例月出納検査報告、繰越明許予算報告、一般質問、条例改正、補正予算など12議案と、特別会計決算認定が提案され、原案どおり可決されました。

一般質問



草刈勇一 議員

志戸坂トンネル付近安全対策について

志戸坂トンネルは、一般の国道トンネルです。入り口付近では、

田畑・墓地の関係者の方の横断ができる唯一の場所であり、現に横断しています。大変危険な場所であり、事故が発生する前に関係機関へ打診すべきかと思っています。

道上村長答弁

志戸坂トンネルが貫通して供用以来、問題をずっと抱えてまいっております。しかも姫鳥道の開通を控えて、さらに高速規格になり、危険度が高まり、高速化されても一般道の位置づけは変わらないと聞いております。村として、安全対策を国交省にお願いし続けること、含めて住民への安全対策の啓蒙だと考えております。横断歩道、安全看板の設置、時差信号等の対策を、国と協議を深めてまいりたいと考えております。先週、担当官と意見調整したところでございますけれども、村民・PTAから出ております、あわくらんど下のバイパスの入り口等につきましても、子供が日々横断をしています。その安全対策も含めて、検討を重ねてまいりたいと思います。

大上産業建設課長答弁

4月11日に、鳥取河川国道事務所の担当者と坂根区長さんと本村職員で現地立会しました。坂根区長さんから、安全に横断ができるような施策をとお願いしたところ、国道事務所の説明では、今のところ大回りになるんですがボックスカルバートを使った大茅方向へ迂回してお願いできませんかということでした。この区間は一般国道ですので、人の往来・通行を遮断することはできないということ。対策を考えたいということでした。国土交通省の改善策と早い対応をよろしくということと別れております。

草刈議員

前向きに対処していただけるように聞きました。早急に実現できるように働きかけていただきたいと思います。あそこを横断することに関して、地区民は何の違和感もありません。それが恐ろしい気が一番しんどいです。今後ともよろしくお願いしたいと思います。



國里吉文 議員

水道事業について

水道事業について、本年度1億408万円を投じて引谷第2浄水場が建設されます。現在、知社・引谷・猪之部の浄水場は使えない状態になっています。起債償還が済まないうちに使用できなくなり、新たに巨費を投じなければならぬことは大きな損失です。過去の教訓を生かして、長期間使え安心・安全に飲める浄水場が建設されることを切に願っています。そこで、新浄水場を建設するにあたって、過去の反省点をどのように分析し、いかに生かしていくのか。また、現在稼働中の浄水場については、長持ちをさせるためや安全な水を供給するために、保守管理はどのようにしているのかお尋ねします。

道上村長答弁

水道事業の整備は、生活インフラの中でも極めて大切に優先順位の高い事業だと考えております。

しかしながら、村が取り組んだ経緯からいたしますと、地区別の簡易水道の延長で、全体像が欠けていたということも事実かと考えています。猪之部、知社、引谷につきましては、健全性が確保できないという判断で、知社は中央簡水へ、猪之部は北部へ、引谷は今年の事業で給水口を深山口にあけて、自然流下式へ形を変えて対応させていただきます。

今般の財政状況からいたしますと、色々な施設を長く低コストで使うことはこれからも課題です。これから起こる老朽化、本管の民有地埋設問題等を計画的に解決していく必要がございます。限られたスタッフで専門性にやや乏しくなることも、日々の管理が非常に困難を極めているということも実感しております。できるだけ沢山の職員に現場に関わらせ、ノウハウを蓄積していくことも大切な要因になると考えておりますので、

これからも色々なご指摘を賜りたいと思います。

大上産業建設課長答弁

知社、引谷、影石の簡易水道、ともに昭和63年度に建設をいたしました。償還残の額は、合計で1億8925万円でございます。使用しにくくなったのは、共に取水方法と構造的な問題によるものがございます。今年度の引谷簡易水道は、取水地点を最上部より行う構造に変更して、変更認可された計画の構造を実施設計の段階で若干変更させていただき、効率のよい構造にしております。各水道施設につきましても、1年でも長く安定した配水能力を保つように、きめ細やかな管理を心がけたいと思います。特に、携帯電話中継局の普及によって、緊急通報装置の迅速な対応も可能になることを期待しております。

水質の確保につきましては、前塩素滅菌、それからPACと言いまして、微細な粒子を大きくしてフィルタールにとどめる溶液を使用した逆流洗浄を、定期的に行うよ

うにしております。

現在1人の職員が、1週間に1回巡回して点検しております。それから、警報がありましたら速やかに状況把握をしております。事務分掌では、2人の職員に対応させるようにしておりますが、もう1人応援態勢をとっております。当日の応援ができる職員は、警報が出た時には誰でも関わられる体制で、また、機器の維持補修につきましても、ランニングコスト等を十分ふまえ、最小限の支出にとどめるよう努力していきたいと考えております。

國里議員

これから作る施設はもう間違いないんだと、最終的には任せなさいというぐらいな言葉を聞きたいということでございます。保守管理も、緊急通報装置などは携帯電話で近隣がやってくるぐらいだからしていただきたいと思えます。安全な水ということで、どんな検査を年に何回やっておるのかお聞きします。

大上課長

緊急通報の携帯につきましては、ポケットベルが普及しただいた頃から対応しております。水質検査につきましては、26項目を年に1回義務づけられておりますし、56項目の部分につきましても、年に1回必ずしています。それから、1ヶ月に1回ですが簡易の検査をしております。これは、雑菌とか大腸菌群を調べる検査でございます。

國里議員

使用料の件ですけれども、破損、凍ってしまったって漏水してたとか、留守に漏れた、高齢化社会になり1人暮らしの人とか気づかないうちに漏れてたとかもあると思うんです。西栗倉村の水道条例をみても、減免措置は載ってないです。改正をしたほうがいいんじゃないかと思えます。

道上村長答弁

村長就任以来、2回くらい冬場破損した事例がありました。介護保険、後期高齢者等所得割で減免措置がございます。基本的には、

玄関から中については個人責任だ
と思います、やむを得ん事情で
管を破った、その辺の整備と規則
を作る準備を急がせております。

活力ある村づくりについて

国里議員

活力溢れる西粟倉村にしてい
くためには、村民の知恵を借り、先
達の話聞き、活動を支援すれば、
実現に近づくのではないでしょう
か。そこで、あまり金をかけずに
できることを提案します。1つ、
行政・福祉・公社事業などがより
良くなるために、村民の様々なア
イデアを提案していただく仕組み。
例えば、提案箱とかを設けるお気
持ちはありませんか。

2つ目、高額な講演者ではなく、
近くで地域興し・子育て・ボラン
ティアなど色んな分野で活躍して
いる方をお招きして講演会を開き、
夢や勇気を持てる機会をつくって
はどうでしょうか。

3つ目、グループの中で、村長
がその活動が村の元気になると思
えられれば、研修のために村のマ
イクロバスを出すと、イベント

の費用に1万円か2万円を支援す
る制度をつくってはいかがでしょ
うか。

道上村長答弁

元気な人づくりと地域づくりは
永遠の課題だと、国里議員からも
色々なご指摘をいただいております
と思います。人が集い、語り、参加
してお互いを高めあうという、村
全体の集合体のイメージを常にもつ
ております。しかも行政は、過去
の連続で「過去が咲いている今、
将来のつぼみで一杯な今」という
河井寛次郎先生の言葉を私の信条
としておりますので、断面でとら
えた問題だけではなかなか解決し
ないということも現実だろうと考
えております。ご指摘の1番の目
安箱、色々な住民の意見をどうい
う形でとらえていくかというご指
摘だと思います。就任以来、出前
村長室という形で繰り返し地区座
談会・村長室の解放を百数十回繰
り返しております。また、広報に
私書箱を設定して、意見の集約を
図った経緯もございます。なか
な意見が出てこない、どうして継

続させていくか、非常に大きな工
ネルギーがいらいます。小グループ、
地区座談会等の繰り返しで、意見
や議論を仕掛けていくというこ
とが効果があったと思います。ま
た、姫鳥道開設に向けた西粟倉村
の将来を語るビジョン懇談会等を
設けまして、色々な意見の集約を
図ってまいります。

それから、2番目ですけれども、
過去に成人講座等で著名人の講演
を繰り返してまいりました。近年では、
あわくら大学等も地域の有識者で
村史、読み聞かせ、野菜づくり、
原生林の案内インストラクター等
沢山の人が頑張っていたという
おりますが、これからも人材バン
クの制度等も考えながら、できる
だけ住民参加を呼び起こして色々
な知恵をいただきたいと考えてお
ります。

3番目ですけれども、特産物農
林業の小グループの、前向きな活
動に対しての助成は前向きに考え
たいと考えます。公平感と地域支
援という基本的な線で、早速考え
たいと思います。

国里議員

村長は、地区座談会等を開いて
村民の意見をくまれていると思いま
す。逆に、村でこういうことに困つ
てるとか、逆提案もいいと思うん
ですよ。広報使つて知恵をかって
下さいみたいなね。また、行政・
福祉・公社とか組織についても、
従業員が1番詳しいわけですから、
従業員等の意見が出るような仕組
みづくり、言いやすい仕組みづく
りというのも考えていただいたら
と思います。

2つ目の講演の話ですけど、色々
な興味がありますから、その興味
がある人だけでいいと思うんです。
身近で活動している人の話を小さ
い単位でやったらいいんじゃないか
と。それから、村内元気にしよう
というイベントをするにしてもお
金がいらいますので、そんな高額じゃ
ありません。いくらかそういう制
度をつくって、こういう内容で、
何人ぐらいが関係して、こういう
効果があると思いますという提案
をして、その中ですと。さつき
村長前向きに検討するという答弁
いただきましたんで、やっていた

だけるといふふうに思います。

道上村長

逆提案というのも面白い話だと思えます。住民を巻き込むような方策や仕組みをつくっていくことについては、賛同を持っておりません。それから、繰り返し色々なテーマごとにご意見をお伺いしたいという私書箱を何年前に持ちました。やめましたのは、なかなか意見が出てこない。そういう反省点もふまえて、小グループの議論会やミーティングをできるだけ仕掛けて、お茶代、研修バス代、なんらかの仕組みを、早速色々な角度から検討してまいりたいと思いません。

可決した議案

《条例の改正》

- ◇ 議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例
- ◇ 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例
- ◇ 西粟倉村職員の旅費に関する条例

例

- ◇ 西粟倉村手数料条例
- ◇ 天岡運動公園設置及び管理条例
- ◇ 公の施設の指定管理者の指定

《計画》

- ◇ 過疎計画の変更

《補正予算》

- ◇ 平成20年度一般会計
- ◇ 平成20年度国民健康保険事業勘定特別会計
- ◇ 平成20年度国民健康保険施設事業勘定特別会計
- ◇ 平成20年度簡易水道事業特別会計
- ◇ 平成20年度農業集落排水事業特別会計

《決算》

- ◇ 平成19年度レストセンターあわくらんど事業会計

報告

- ◇ 常任委員会報告
- ◇ 例月出納検査
- ◇ 平成19年度一般会計繰越明許

村民ソフトバレーボール大会 開催！

6月29日（日）村民体育館にて、村民ソフトバレーボール大会が開催され、男子8チーム・女子6チーム参加のもと、白熱した試合が繰り広げられました。

ハイレベルな試合が数多く展開され、大変見ごたえのある大会となりました。大会結果は次のとおりです。

男子の部	優勝	別府	チーム
	準優勝	学校	チーム
女子の部	優勝	混合	チーム
	準優勝	中土居	チーム



▲優勝した男子別府チーム、女子混合チームのみなさん